

裏磐梯だより



磐梯朝日国立公園
裏磐梯ビジターセンター



No.66
2014年5月

小さな世界 ①

ようやく4月も終わる頃、裏磐梯の山肌がほのかなグリーンに染まり始めます。若葉の色と思いがちなこの頃の新緑。実はヤナギの小さな花がそのグリーンの景色を彩る立役者の一つです。

雪が解ける頃はフワフワの銀毛がヤナギの枝についていますが、土があらわになる頃、その毛の間から小さな黄色の雌しべや雄しべが顔を出します。この写真は雌しべばかりが並んだ雌花です。“w”の部分^{ちゅうとう}が雌しべの先「柱頭」で、花粉がつくのを待っています。

ここではアリさんが花の奥に顔を突っ込んで…花粉運びにも一役かっているのでしょうか？

芽吹き^{ちゅうとう}の春は色の季節。やわらかいグリーンもよくみると、若葉だけでなく、一つ一つは目立たない草木の花が彩る景色もあるのです。

（「バッコヤナギの花」2014年5月8日撮影）

20 年 月 日
来館記念スタンプをどうぞ